

Q.

人科といえば、研究室の垣根を超えた「ディスカッション」が伝統です。

では、お茶を飲みながら、**おもろい**学生とトークできる場といえば？

2019年

7月25日(木)

12時～14時頃

人科本館1Fインターナショナルカフェ

出入り自由・軽食あり

復活

ランチトーク

◆トーク：アラスカが教えてくれたこと

—写真家 星野道夫との出会いに始まって—

吉成 哲平（環境行動学 M1）

中学生の頃、英語の教科書の中で偶然に「星野道夫」というアラスカの大自然の営みを撮り続けたある写真家の存在を知りました。以来、彼の作品はいつも私の傍らにあり、いつの日かアラスカへ行ってみようという思いもまた心のうちにゆっくりと芽生えていきました。

いつしか歳月は流れて2017年8月、ついに訪れたのはじめてのアラスカ。晩夏から初秋へとうつろいゆく柔らかな風が、私を迎えてくれました。胸をすくようなその自然の広がりや息遣いを感じつつ、数ヶ月間の留学と旅の最中に会った、何か大切な思いを次の世代へと確かに受け継いでゆこうとする人々のこと、かつて狩猟採集が日々の暮らしの中に息づき続けていた土地を歩くことで少しだけ見えてきたもの、そして星野がその生涯をかけて問い続けた「自然と人間の関わり」…現地でも撮影した写真も交えながら、アラスカの地で私が感じ取ったことをひとときの間、皆さんと一緒に共有することができればと思います。

◆セッション：寄せ場のインターナショナル

サショ・ドリンシェク（比較文明学D1）・安藤 歴（共生の人間学D1）

大阪の釜ヶ崎は、さまざまな背景を持った人々が集まる寄せ場として、長い歴史を持っています。今回は釜ヶ崎の歴史を振り返りながら、そのインターナショナルなあり方を議論したいと思います。

お問合せ先：未来共創センター

Email: mirai-kyoso@hus.osaka-u.ac.jp

Tel: 06-6879-4050